

京都薬科大学 生涯教育センター 2025年度生涯研修プログラム

(2025/4月現在)

プログラム名 (定員)	開催日時		テーマ／担当講師	単位 (G24)	参加費 (円)	申込 受付期間
臨床推論ステップ アップ講座 ＜入門編＞ 臨床推論に基づく フィジカルアセ メントの活用と 妥当性検討	5/11(日) 10:00～16:00 (100名) オンラインのみ		1. フィジカルアセスメント総論 ＜医師・看護師・薬剤師のフィジカルアセスメントの目的を知ろう＞ 2. 臨床推論に活用できる基礎知識 3. 事例で学ぶ臨床推論＜主訴から段階を踏んで行うSGD＞ 京都鞍馬口医療センター 統括診療部長 血液内科 淵田 真一 先生 学校法人京都育英会 京都看護大学 講師 門田 典子 先生 医療法人橘会東住吉森本病院 薬剤部 臨床薬剤科 科長 佐古 守人 先生 京都薬科大学 病態生理学分野 准教授 医師 細木 誠之 先生 京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 講師 薬剤師 救急救命士 今西 孝至 先生	3	6,500	2025年 3/12(水)～ 4/28(月)
臨床推論ステップ アップ講座 ＜実践編＞ フィジカルアセ メントを活用した 臨床推論の実践	9/28(日) 10:00～16:30 (20名) ※薬剤師限定 対面のみ		1. (講義・実習)バイタルサイン情報収集スキル習得 2. ランチョンミーティング 3. (講義・SGD) フィジカルアセスメントを活用した臨床推論 京都鞍馬口医療センター 統括診療部長 血液内科 淵田 真一 先生 学校法人京都育英会 京都看護大学 講師 門田 典子 先生 医療法人橘会東住吉森本病院 薬剤部 臨床薬剤科 科長 佐古 守人 先生 みやこ薬局薬大前店 薬局長 金辻 純子 先生 京都薬科大学 病態生理学分野 准教授 医師 細木 誠之 先生 京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 講師 薬剤師 救急救命士 今西 孝至 先生 京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 特命教授 五十嵐 恵美子 先生	3.5	10,500	2025年 3/12(水)～ 9/15(月)
全現場の 薬剤師 に必要 な情勢 に 知識 を 学 じ ば う 卒後 教育 講座 対面 & オンデマ ンド (200名)	第1回 6/15(日) ※オンデマ ンド受講可	10:00～ 11:30	生成AI活用術～医師による薬剤師のためのChatGPT入門を中心に～ 近畿大学医学部 皮膚科学教室 主任教授 大塚 篤司 先生	3	2日間+オン デマンド (全10講 義) 12,500	2025年 4/1(火)～ 6/2(月)
		12:30～ 14:00	授乳婦への投薬：どの情報を使い、どこまで伝えますか 日本医科大学武蔵小杉病院 薬剤部 薬剤部長 笠原 英城 先生			
		14:15～ 15:45	RMPを基礎から学ぶ～様々な医薬品情報をどう扱っていくか～ 杏林大学医学部付属病院 薬剤部 薬剤科長 若林 進 先生			
	第2回 7/13(日) ※オンデマ ンド受講可	10:00～ 11:30	セルフメディケーションの現状と課題、薬剤師への提言 名古屋市立大学 特任教授 鈴木 匡 先生 先生	3		
		12:30～ 14:00	在宅医療の本質と正しい薬剤師の関わり方 カリン薬局 代表取締役 小林 篤史 先生			
		14:15～ 15:45	地域で取り組む医療安全～患者安全のために取り組むべき課題～ 京都第二赤十字病院 薬剤部 薬剤部長 友金 幹規 先生			
	オンデマ ンド (eラーニ ング)	患者さんに伝えたい”腎臓を守ることは、命を守ること” 京都岡本記念病院 腎臓内科 部長 劉 和幸 先生		1		
		ポリファーマシーを解消する病診薬連携 宝塚市立病院 薬剤部 薬剤部長 吉岡 睦展 先生		1		
2025年6/1(日)～ 2026年2/28(土)	災害時医療と感染対策～地域を守る薬剤師に求められること～ 東京大学医学部附属病院 薬剤部/日本DMAT隊員 高山 和郎 先生		1			
	漢方薬の服薬指導とアフターフォローのポイント～在宅と家庭薬膳教室の実践から～ フローラ薬局 代表取締役 篠原 久仁子 先生		1			
アカデミック スキル基礎講座 ＜基礎1＞ (100名) ※薬剤師限定	症例報告の 書き方 (100名) ※薬剤師限定	9/7(日) 9:30～ 16:00 対面のみ	1. (講義)文章の書き方(薬歴、症例報告) 2. (演習・講義)症例報告作成(模擬症例を用いた症例報告作成、 ディスカッション・症例の見つけ方) 3. 相談会 京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野 教授 村木 優一 先生 京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野 助教 矛瀬 諒 先生	3	3,500	2025年 7/9(水)～ 8/25(月)
実務支援 セミナー 在宅医療における 注射薬の設備導入 とポイント (20名) ※薬剤師限定 対面のみ	2026年3/1(日) 10:00～16:00		【Ⅰ】事前eラーニング ・注射薬無菌混合調製に必要な基本的知識 ・外来化学療法の実際 【Ⅱ】導入講義 ・無菌設備導入に関する制度改正と環境の変化 ・2024年調剤報酬改定での無菌製剤に対する報酬の変化 ・PCAポンプを使ったオピオイドの無菌調製 【Ⅲ】ランチョンミーティング ※情報共有・意見交換、軽食有り 【Ⅳ】実技実習 ・衛生的手洗い(ラビング法、スクラブ法) ・ガウン、手袋、帽子、マスクの装着 ・注射薬混合調製(アンブル、バイアルの取扱い、薬液採取、陰圧操作) ・TPNバッグの取り扱い ・ガウン脱衣 【Ⅴ】情報共有 ・事前動画や実技実習に対する質疑応答 ・自施設における注射調剤の問題点や課題の共有 在宅支援みさ薬局 おうばく店 認知症研修認定薬剤師 介護支援専門員 金山 美沙 先生 京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 教授 がん指導薬剤師 北田 徳昭 先生 京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野 助教 医療薬学指導薬剤師 矛瀬 諒 先生 京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野 教授 村木 優一 先生 京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 特命教授 四方 敬介 先生	4.5 (事前e ラーニン グ1単位 含)	10,500	2025年 12/17(水)～ 2026年 2/16(月)
eラーニング 講座	2025年6/1(日) ～ 2026年2/28(土) 配信		①全視聴コース：2025年度卒後教育講座・2025年度京都漢方研究会12講義の収録 動画を順次配信、2024年度卒後教育講座・漢方講座を再配信 ②当年度コース：2025年度卒後教育講座・2025年度京都漢方研究会12講義の収録 動画を順次配信 ③卒後コース：2025年度卒後教育講座の収録動画を順次配信、2024年度卒後教育 講座を再配信 ④漢方コース：2025年度京都漢方研究会12講義の収録動画を順次配信、2024年度 漢方講座を再配信。 〈ご注意〉 過去にeラーニング講座または対面の講座を受講し、既に単位取得済みの コンテンツは、認定単位の配付はありません(視聴のみ可)。	①44 ②22 ③20 ④24 (配信数)	①30,500 ②22,500 ③20,500 ④24,500	2025年 4/1(火)～ 2026年 2/24(火)

■受講対象：薬剤師、薬系大学卒業者、および医療従事者（一部、薬剤師限定）

■申込方法：・ホームページよりお申込みください。定員に達していなければ申込受付期間終了後でも受付できますので、お問合せください。

■プログラム内容等は変更される場合があります。最新情報、詳細は必ずホームページ（<https://skc.kyoto-phu.ac.jp/>）をご確認ください。



生涯教育センター
〒607-8414京都市山科区御陵中内町5

事務局 実務・生涯教育課
TEL:075-595-4677 FAX:075-595-4792
E-mail:s-center@mb.kyoto-phu.ac.jp
<https://skc.kyoto-phu.ac.jp/>

